

2026年度研究助成募集要項

一般財団法人 第一生命財団

1. 趣旨

本財団では、住生活の改善向上に資する研究に対して助成を行い、あわせて若手研究者の育成および学術研究の発展に寄与することを目的としています。

本年度は、「一般研究」および若手研究者を対象とした「奨励研究」の2区分に加え、新たに「テーマ指定型研究」を設けました。

2. 対象分野

本助成では、わが国の住宅、都市、土地に関する研究を対象とし、経済、社会、法律、歴史、制度、計画等の視点、ならびにこれらを組み合わせた複合的な視点から、住生活の改善向上に資する研究を支援します。

研究対象として外国を含むことは差し支えありませんが、研究の主題は「わが国の住生活の改善向上をはかるための研究」として下さい。

<申請区分の概要>

区分	対象者	助成金上限	研究期間	特徴
一般研究	常勤研究者	150 万円	1 年	住生活改善に関する幅広い研究テーマ
奨励研究	40 歳未満の若手 常勤研究者	100 万円	1 年	若手研究者支援
テーマ指定型 研究	常勤研究者	200 万円	2 年	・指定テーマ「都市と緑」 ・助成件数：1 件

3. 対象者

(1) 一般研究

大学またはその他の研究機関において、専任または有期専任の身分で常勤として在籍し、研究活動に従事している研究者を対象とします。

(2) 奨励研究

対象者は一般研究と同様としますが、2027年4月1日時点で40歳未満の研究者を対象とします。

(3) 【新設】テーマ指定型研究

対象者は一般研究と同様とし、指定テーマ「都市と緑」に関する研究を対象とします。

< 共通事項 >

以下の要件をすべて満たしていることが必要です。

- ・ 申請書提出時および研究実施年度を通じて、上記の資格を満たす予定であること。
- ・ 日本国内に在住する研究者であること（大学院生、専攻科生等は対象外とします）。
- ・ 共同研究の場合は、代表研究者が申請者となること。
- ・ 本制度の既に助成を受けた研究者については、原則として助成終了後2年間は応募をご遠慮いただいています。

4. 申請区分ごとの助成内容

(1) 一般研究・奨励研究

① 助成金総額：1, 300万円以内

1件あたりの助成額は、一般研究150万円以内、奨励研究100万円以内（※）とします。（※）昨年度までは80万円以内

② 研究実施期間（助成期間）

1年間、2027年4月1日～2028年3月31日

③ 助成金の支払い

助成金は代表研究者本人名義の口座に、2027年4月および10月の2回に分けて、それぞれ50%ずつお支払いします。

(2) 【新設】テーマ指定型研究（指定テーマ：「都市と緑」）

都市における緑は、気候変動問題の深刻化や少子高齢化・人口減少が進むわが国の住宅、都市、土地における重要な要素として強く認識されつつあります。都市における緑の価値やそのあり方を明らかにするなどし、具体的に住生活の改善向上に資する研究の提案を期待しています。

① 助成件数：1件

② 助成金額：200万円以内

③ 研究実施期間（助成期間）

2年間、2027年4月1日～2029年3月31日

④ 助成金の支払い

助成金は代表研究者本人名義の口座に、2027年4月および2028年4月の2回に分けて、それぞれ50%ずつお支払いします。

<同時応募について>

一般研究・奨励研究・テーマ指定型研究を同じ研究課題で同時に応募することはできません。

5. 募集期間

2026年9月1日（火）から10月30日（金）17時00分。電子申請システム（Graain）での登録完了までとします。

6. 応募手続き

- （1）申請は当財団ホームページの研究助成サイトから、電子申請システム（Graain）を通じて行ってください。詳細は、同システムの画面説明に従って入力・提出をお願いします。
- （2）「助成申請書」は、電子申請システム（Graain）あるいは当財団ホームページの研究助成サイトより所定の様式をダウンロードのうえ作成し、PDF形式にて電子申請システムよりアップロードしてください。

《アップロード書類》

- ・助成申請書
ファイル名：「2026 助成申請書__代表研究者名.pdf」
- ・その他添付資料（図表等がある場合）
ファイル容量は5MB以内、A4サイズ1枚までとしてください。
ファイル名：「2026 その他添付資料__代表研究者名.pdf」
- ・PDFにはパスワードやセキュリティ設定を行わないでください。

7. 申請書の審査

申請書類は、当財団内に設置する審査委員会において審査し、その結果は2027年3月末までに電子申請システムを通じてお知らせします。

なお、審査の過程において、助成金額は申請金額から調整させていただく場合があります。

8. 助成金について

本助成金は、当該研究の実施に必要な経費に限って使用するものとし、大学や研究機関に対する間接経費（オーバーヘッド）は対象としていません。

個人口座に支払われた助成金の管理方法等については、研究者ご本人が所属機関と協議いただいて差し支えありません。

特段の事情なく研究報告書が提出されない場合には、助成金の一部または全額の返還をお願いすることがあります。

9. 研究報告書

（１）一般研究・奨励研究

研究期間は原則１年とし、２０２８年４月１７日（月）までに、研究報告書および会計報告書を電子申請システムより PDF 形式で提出してください。研究内容により、期間延長を認める場合があります（最長１年）。

（２）テーマ指定型研究

研究期間は原則２年とし、２０２９年４月１６日（月）までに、研究報告書および会計報告書を電子申請システムより PDF 形式で提出してください。

< 共通 >

研究報告書は A4 判縦・横書きとし、図表等を含め 30～50 ページ程度（添付資料含む）を目安に作成してください。なお、研究報告書には A4 判 1 ページ以内の要旨および要旨の英文を添付してください。

提出された研究報告書（要旨含む）は、当財団ホームページにて PDF 形式で全ページ公開し、要旨を「要旨集」に掲載します。

研究報告書の印刷を希望する場合は、申請時に印刷費（上限 10 万円程度）を計上のうえ、各自で印刷・製本の手配をお願いします。

10. 調査研究発表会・交流会

一般研究および奨励研究の助成対象者を対象に、２０２８年８月頃に研究発表会・交流会の開催を予定しています。

審査委員および当財団関係者も参加し、参加者には所定の交通費を支給します。

テーマ指定型研究の助成対象者についても、同時期の開催を予定しています。

1 1. 成果の公表

本助成を受けた研究成果を公表する際には、当財団の助成による研究である旨を明記してください。

印刷物の場合はクレジット表記をお願いします。また、その際には当財団までご一報のうえ、印刷物をご送付いただけますと幸いです。

(研究助成英語表記) Dai-ichi Life Foundation Research Grant Program

1 2. 申請後の変更について

申請内容（住所、助成金の使用内訳、調査方法、研究期間等）に重要な変更が生じた場合は、速やかに当財団までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

一般財団法人 第一生命財団 研究助成担当

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-2-10 平河町第一ビル 2 階

TEL : 03-3239-2312

E-mail : rgp@dl-foundation.or.jp

以上